

適切な役割分担による組織運営

転作田の団地化、各構成員の特性や体力に応じた作業の役割分担により効率的な営農を実践。

【類型】

大豆

【組織名】キタカタ営農生産組合（平成19年3月設立）

＜任意組織（特定農業団体）＞

【所 在】鹿児島県日置市

【農業地域類型】中間農業地域

【構成農家戸数】 46戸

（うち認定農業者 3名）

【経営規模】

大豆

11ha



共同作業



は種作業



防除作業



汎用コンバイン

設立の経緯

- 地域の過疎化や高齢化などで後継者不足が深刻化する中、地域農業の新たな担い手をつくるため、従来から活動していた作業受託部会をベースに、平成19年に組織を設立（水田・畑作経営所得安定対策の導入が契機）。

取組の特徴・効果

- 構成員の水田をできるだけ連担化して転作田の団地化を進め、地域ぐるみで農用地を効率的に利用。
- 組合で作業工程を作成し、構成員の特性や体力に応じた役割分担を実施。認定農業者が大豆の基幹作業を担い、水田管理作業は全構成員で実施。
- 組合で決めた減農薬・減化学肥料栽培基準により生産された大豆で、女性グループが豆腐・味噌などの農産加工に取り組む。